

登録コード	E2151900	開講年度	2026					
授業科目	地理学実習						担当教員	奥貫 圭一
英文授業名	Practice of Geography						副担当	廣内 大助
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	2～4年生
講義室	教育M301講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー 非該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素						【授業の達成目標】	
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ							
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					地理空間情報にかかわる知識の理解を通じて、身の回りの生活環境を視覚化して理解できるようになる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					地理空間情報にかかわる基礎的概念や技術について学び、これに応用する能力を養う。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	地理空間情報にかかわる基礎的概念や基礎的技術について学び、GIS（地理情報システム）アプリケーションソフトウェアを利用して、実際の場面で地理空間情報を取得、編集、管理、解析、表現する技量を養うために必要な実習を行う。ソフトウェアはフリーオープンソースのものを利用する予定である。実習課題をこなしながら、関連知識と技量を身につける。							
(5)授業計画	【授業日程】 4月25日（土）4・5限 4月26日（日）2・3・4限 6月6日（土）4・5限 6月7日（日）2・3・4限 6月20日（土）4・5限 6月21日（日）2・3限 第 1～2 回：GIS（地理情報システム）の準備、地理空間情報、空間データの概要 第 3～5 回：GISの基本操作、地理空間情報の参照、属性情報の操作、空間検索と空間解析、地図描画 第 6～8 回：空間データの種類、投影法と座標系 第 9～10 回：空間データの入手と活用 第 11 回：位置情報の活用 第 12 回：画像データの活用 第 13 回：空間データの編集 第 14 回：GISによる独自主題図の作成（授業アンケート）							
(6)成績評価の方法	出席（50%）と提出課題（50%）から総合的に評価。							
(7)成績評価の基準	実習課題に対して操作ができれば可、指示通りできれば良、応用的工夫を加えられれば優、課題だけからは難しい応用的内容まで理解し、工夫を加えられれば秀 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。							
(8)事前事後学習の内容	GISと地理空間情報の基礎的事項について理解を深めることに加えて、授業で実習した操作のすべてについて適宜繰り返して操作を行い、独力で操作できるようになっておくこと（各回1.5時間）。							
(9)履修上の注意	各自のPCにGISソフトウェアをインストールしてもらいますので、必ず持参してください。							
(10)質問、相談への対応及び連絡先	相談は随時受け付けます（M419）							
【教科書】	適宜指示する							
【参考文献】	適宜指示する							